

第59回水道週間スローガン 「あたりまえ そんなみずこそ たからもの」

思川浄水場

普段何気なく使っている水道について理解を深めるため、6月1日～7日を「水道週間」と定め、広報活動などを実施しています。

昭和34年から行われ、今年度で59回目を迎えます。

当たり前のように使っている水道水。この機会に、改めて水道の大切さについて考えてみませんか。

【問】水道課(三和庁舎)

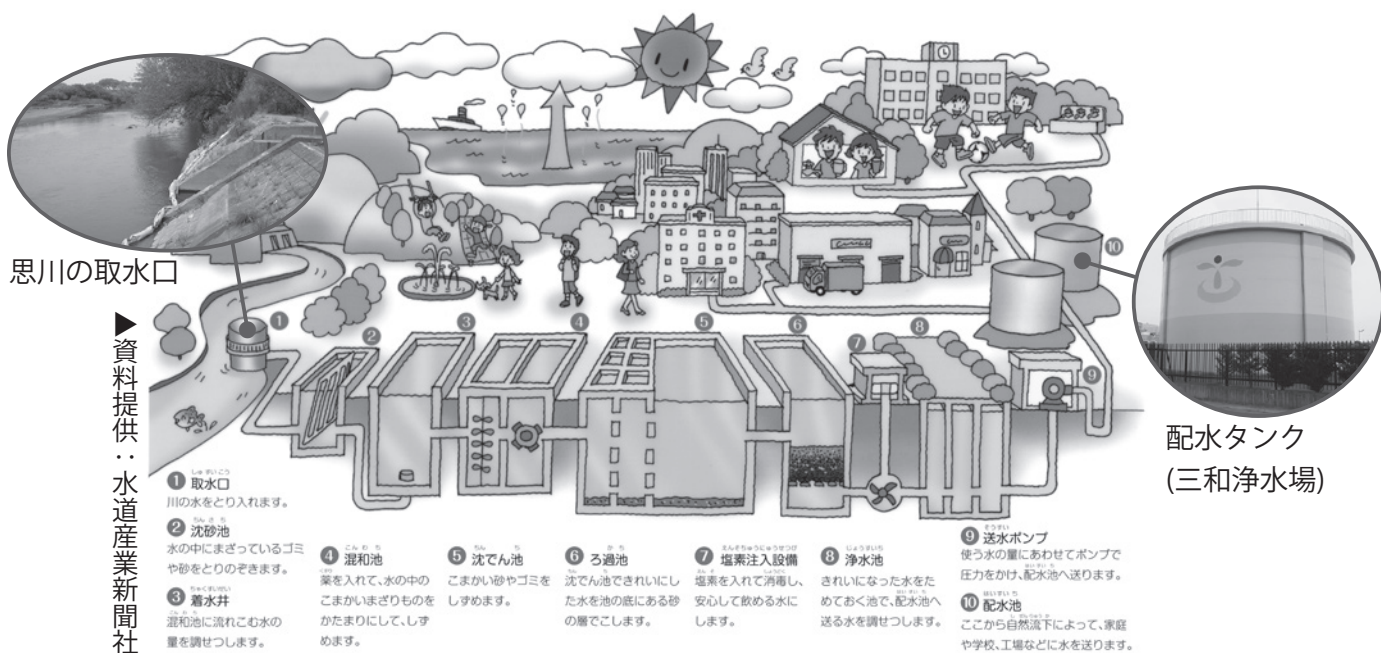
☎76-1511

◆古河市の水道◆

古河市の水道水は、思川表流水、地下水、県水(茨城県企業局より購入した水道水)を水源としています。

古河・総和地区は、思川浄水場・古河浄水場・駒羽根配水場から、三和地区は三和浄水場から配水しています。

※古河浄水場は、渇水等の緊急時のみ地下水の取水を行い、通常時は配水場としての役割をしています。



全体のおよそ75%は思川からの取水です。これは思川開発事業に参画することを前提に、毎年暫定的な許可を受けているもので、渇水時等には大きく影響を受けることとなります。

市では皆さんに安定して水道水をお届けするために、安定水利権の確保を目指しています。